

2022年7月13日(水)第二水曜祈祷会

ヨハネの福音書4:1~15

「本当に求めるべきこと」

【背景】(1~4節) \* イエスさまの弟子になる者が増えていた。

- ① イエスさまはパリサイ人たちとの衝突を避けて、再びガリラヤに向かわれた。
- ② ユダヤ人は混血人種のサマリア人を軽蔑し、両者の間には根深い対立があった。
- ③ イエスさまは何の偏見もなく、サマリアを通り、そして、あるひとりの女と出会われた。

【観察と黙想】

### 1. サマリアの女との出会い(5~9節)

- ① イエスさまはなぜ井戸の傍らで座っていたのですか。それは何時ごろですか。  
→ 旅の疲れから。喉が渴いていた。イエスさまの人間性を示す。第六の時(正午ごろ)
- ② サマリアの女はなぜひとりでこの時間に水汲みにきていたのですか。  
→ 人目を避けていた。普通、日差しの強い時間は水汲みにこない。
- ③ サマリアの女はイエスさまに声をかけられてどうしてそんなに驚いたのでしょうか。  
→ ユダヤ人はサマリア人と付き合いをしなかったから。イエスさま(ラビ)から声をかけられた。

### 2. 「生ける水」について(10~12節)

- ① イエスさまは彼女に何を気づかせようとしておられますか。  
→ ご自分こそが神の賜物であること。そうすれば、彼女の方から霊的な渴きを求めたはず。
- ② イエスさまの言われた「生ける水」とは何を意味していますか。  
→ 人間の霊的渴きを癒やす「永遠のいのち」。
- ③ サマリアの女は、「生ける水」、またイエスさまのことをどう思いましたか。  
→ 「湧き出る水」。イエスをヤコブよりも偉い人物と認められなかった。

### 3. イエスが与える水について(13~15節)

- ① 「わたしが与える水を飲む」とはどういうことを意味していますか。  
→ イエスさまを信じて受け入れること。
- ② イエスさまが与える水を飲む者はどうして渴くことがないのですか。  
→ その人の心に聖霊が宿ってくださるから(ヨハネ7:39)。
- ③ イエスさまの言葉を聞いて、彼女の心にどんな変化が生まれましたか。  
→ 求められる者から、求める者になった。(まだ霊的な目は開かれていないが…)

【適用と分かち合い】

- ① イエスさまとサマリアの女は、どうして出会ったのでしょうか。
- ② イエスさまは、サマリアの女にどのように声をかけていますか。
- ③ サマリアの女が本当に求めるべきことは、何だったのでしょうか。